

2013年11月28日

アステラス製薬：ボノテオ[®]錠 50mg IAUD アワード 2013「パッケージデザイン部門 IAUD アワード」を受賞

アステラス製薬株式会社（本社：東京、社長：畑中 好彦、以下「アステラス製薬」）はこのたび、国際ユニヴァーサルデザイン協議会（International Association for Universal Design、以下「IAUD」）が主催する「IAUD アワード¹ 2013」において、自社で製造販売している4週に1回服用する経口の骨粗鬆症治療剤「ボノテオ[®]錠 50mg」のユニバーサルデザイン容器が「パッケージデザイン部門 IAUD アワード」を受賞しましたので、お知らせします。（受賞式：11月21日）

この「IAUD アワード¹」は、「ユニヴァーサルデザイン（UD）の更なる普及と実現を通して、社会の健全な発展に貢献し、人類全体の福祉向上に寄与すること」を基本理念として活動するIAUDが、その活動の一環として、民族、文化、慣習、国籍、性別、年齢、能力等の違いによって、生活に不便さを感じることなく、“一人でも多くの人々が快適で暮らしやすい”UD社会の実現に向けて、特に顕著な活動の実践や提案を行なっている団体・個人を表彰するものです。

「ボノテオ錠[®]50mg」は2011年9月に発売した4週に1回服用する経口の骨粗鬆症治療剤です。既存製品である毎日服用製剤、週1回服用製剤との服用間違いや取り違えがないよう「識別性」を特に重視した新規包装形態のBOX型パッケージ：「MVP-BOX（Monthly Viewable Protect-BOX）」を開発しました。MVP-BOXは医療従事者・患者さん双方の使用シーン全てにおいて、使用感を高めアドヒアランスを向上させるため、開封性、再封性に優れたスライド式BOXの採用、のみ忘れ防止のための服薬日記載欄およびシール貼付、ユニバーサルデザインフォントを使用したわかりやすい表示など、包装設計・表示デザインで工夫を行っており、今回の受賞は、このような取り組みが高く評価されたものと考えています。

なお、昨年度、本パッケージは、社団法人日本印刷産業連合会の2012年JPC展（ジャパン パッケージング コンペティション）において薬品部門賞、日本包装技術協会の木下賞（第36回）において木下賞「新規創出部門」、日本包装技術協会「2012日本パッケージングコンテスト」（第34回）において「テクニカル包装賞」を受賞しています。

アステラス製薬は、今後も服用される患者さんの視点に立った製品のご提供に積極的に取り組んで参ります。

¹：IAUD アワード：<http://www.iaud.net/award/>

以上



お問い合わせ先

アステラス製薬株式会社 広報部

TEL:03-3244-3201

HP: <http://www.astellas.com/jp>